

【創育クリエートメールマガジン vol.16】

[大学が変わる！－学部再編・新設－]

2018.9.19 発行

日頃は格別のご愛顧を賜りまして、ありがとうございます。

本メールは、弊社、創育クリエートが送信元となり、森上教育研究所の協力のもと、教育業界に関するさまざまな情報をお届けするメールマガジン「創育クリエートメールマガジン」です。

なお、本メールは、日頃お付き合いのある、学校関係者様、企業ご担当者様、以前にお名刺を交換させていただいた方へお送りしています。

今回のテーマは「大学が変わる！－学部再編・新設－」です。

ぜひ御愛読いただければ幸いです。

＝大学が変わる！－学部再編・新設－＝

2017年に120万人いる18歳人口は、2030年には約100万人、2040年には約90万人になると予測されています。こうした急激な少子化の進行によって、私立大学の4割程度で定員割れが慢性化し、入学者数が定員の半数に満たない大学も10校程度あります^{※1}。2030年には定員1,000人の大学が80校減少するとの予測^{※2}もあります。

こうしたなか、国公立、私立を問わず、大学は生き残りをかけた改革を迫られています。統廃合の加速もその1つですが、学部の再編、新学部・学科の設置も活発です。

来年度に向けた学部・学科設置・再編の事例を見てみましょう。

横浜市立大学は国際総合科学部を廃止・再編して国際教養学部、国際商学部、理学部を開設。青山学院大学では相模原キャンパスにコミュニティ人間科学部を開設します。

順天堂大学の保健医療学部のように、看護・医療系を中心とした新学部設置も活発です。

学科としては、津田塾大学学芸学部で多文化・国際協力量科、専修大学経営学部でビジネスデザイン学科・文学部でジャーナリズム学科が新たに設置されます。

こうした学部・学科の設置・再編は、大学の生き残り策の1つであると同時に、社会の変化、キャリア指向の変化に応じたものでもあります。看護・医療系学部の増加は、進む高齢化社会への対応の表れと言えるでしょう。青山学院大学コミュニティ人間科学部は、地域コミュニティに貢献する地域のスペシャリストを育成することを目的としていますが、これは日本にとって大きな課題となっている地方創生に関わるものです。

他にも、グローバル化や、産業の変化による文理融合の流れなども、学部・学科再編、新設を進める大きな要因となっています。

一方で、学部開設の認可は厳しくなっており、大学側は新学部設置と同時に他学部の定員を変更するケースもあるようです。

陽射しの様子に秋の足音が感じられるころとなり、高校3年生は最終的な志望校選択の時期に入ってきました。

大学の学部・学科新設は、高校生にとって進路選択、志望校選択の際に新たなチャンスとなる可能性を秘めています。学校としても、しっかりとリサーチして生徒に情報提供し、進路指導に活かしていただきたいと思います。

※1 産経新聞 2018年1月3日記事

※2 リクルート カレッジマネジメント Jul. -Aug. 2018

(執筆：森上教育研究所アソシエイツ 高橋 真実)

いかがでしたでしょうか？

本メールマガジンの内容等についてのご意見、アドレス変更、配信停止については、

下記 E-mail アドレスよりご連絡をお願いいたします。

▽メルマガのバックナンバーは下記 URL よりご覧いただけます。

<http://www.soiku-c.co.jp/mailmagazine.html>

■送信元：株式会社 創育クリエート

東京都港区西新橋 3-24-3 川名ビル

T E L . 03-5472-5772

【配信停止・お問い合わせ】

create@soiku-c.co.jp

◆□□-----

▼創育クリエートHP▼

<http://www.soiku-c.co.jp/>

[事業内容]

広報ツール制作、WEB コミュニケーション、

教育メディア事業、広告代理、IT ソリューション

などの事業を展開しています。

■広報ツール制作

<http://www.soiku-c.co.jp/contents1.html>

■広告代理業

<http://www.soiku-c.co.jp/contents4.html>

■情報誌編集

<http://www.soiku-c.co.jp/contents3.html>

■WEB ページ制作

<http://www.soiku-c.co.jp/contents2.html>

■IT ソリューション

<http://www.soiku-c.co.jp/contents5.html>

[採用情報]

現在、外部パートナーを募集しています。

<http://www.soiku-c.co.jp/employment.html>

-----■□□

次回も皆さまにとって有益となるような教育情報のメールマガジンを配信できるよう努めて参りたいと思います。